

新型コロナの備蓄用抗原定性キットをお配りします。

この冬は新型コロナ感染症に加え、インフルエンザの流行も示唆されており、医療のひっ迫が予想されています。それを受け、大阪府では9歳以下のお子様1名に対し2セットの抗原定性検査キットの無料配布を11月30日までに申請されたご家庭や施設に行っています。当園の園児1名に対し2セットずつ配布致しますので、お子様が発熱など症状がみられたら、説明書に基づいて使用していただき、適切な治療を早く受けられるようにして下さい。

今年も残すところ、あと1か月になりました。リズム参観でも日頃の成果を思う存分発揮でき、大きな怪我もなく良かったです。手洗い、うがいをこまめにするに加え、室温や湿度の管理、掃除をこまめにし、園全体で感染予防に取り組んでいます。咳や鼻水が出ている子は複数いますが、感染症が流行することもなく過ごしています。この調子で新年を迎えましょう。

☆☆☆☆☆体幹を意識しよう☆☆☆☆☆

リズム参観で見てもわかる通り、子どもたちはしっかり身体を使い動いています。では、ご家庭ではどのような姿が見られますか？

- ・机に肘をつき、顎を乗せたり腕に寄り掛かったりして座っている。
- ・紙に字や絵をかいているときに身体が傾いている。
- ・座っていて「疲れた」「しんどい」という訴えが多い。
- ・椅子にしっかり座れずに時間とともに体が崩れたり、ずれたりしている。
- ・背中がぐにゃぐにゃして背筋ピン！の状態が作れない。または長い時間保持できない。



注意！！感染性胃腸炎！！

- ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。
- 下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、症状が治まっても数日~1か月、便にはウイルスが含まれているので適切な処理（飛散させない、次亜塩素酸ナトリウムで消毒をする、捨てる時は密封して）をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行いましょう。

感染しない！させない！ために。

- ◎規則正しい生活で免疫力を高める
(十分な睡眠、十分な栄養など)
- ◎環境を整える
(こまめな掃除、消毒など)
- ◎手洗い
※アルコールは効きません。

※下痢・嘔吐が複数回ある場合は、受け入れができません。
※汚染された衣服などは感染拡大防止の観点からそのまま返却しています。ご了承ください

嘔吐物や下痢などで汚れた衣服などは、85℃以上の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤（ハイター等）を薄めたもの（塩素系漂白剤ペットボトルキャップ2杯（10cc）+水500ml）で消毒します。

ノロウイルス
・感染力が強い
・乾燥に強い
・低温で長生き
・少しのウイルスでも発症する
・小さいので空中に舞い上がると長時間浮遊
・乳幼児がかかると脱水になりやすい

体幹とは、胴体の部分を指します。
縄跳びや竹のぼりだけでなく、箸やスプーンをうまく使う、ハサミを使う、折り紙やあやとり等 四肢（手足）がしっかりと活動するためには、身体の中心で幹である体幹が安定していることが必要です。

繰り返し良い姿勢をとることで、体幹の筋力を鍛えることと体幹がしっかりと働くことを無意識に覚えていく（身体で覚える）ことが出来ます。

園でも給食の際に「〇〇さんの姿勢は美しいね」といった声掛けのみで周りの子ども背筋がピンとなります。

まずは、短時間（食事の時だけなど）でも良いので、良い姿勢をとることを意識してみましょう。椅子の高さ、足が床についているか等、環境を整えていくことも大切です。

子どもたちだけでなく、自分の日々の座り方、立ち方に注目してみると良いかもしれません。

11月の感染状況
新型コロナウイルス感染者 1名

12月の予定
1~7日 発育測定（全園児）

